

川崎の社会福祉

あなたの「やってみたい!」を応援する広報誌

2023.4 SPRING



おかげさまで創刊600号

600号記念
特別プレゼント
企画

特集

充実した人生づくりに向けた終活のこと

川崎市社会福祉協議会 (通称:川崎市社協)



川崎市社協キャラクター
ななふく

「川崎の社会福祉」おかげさまで創刊600号

多くの皆さまに支えられ、広報誌「川崎の社会福祉」は創刊600号を迎えました！
これまで発行した広報誌の一部をご紹介しますとともに、昭和35年の創刊から63年間、
私たちが見つめ続けた「地域の福祉」と川崎市社協の歴史について振り返ります。

「川崎の社会福祉」のあゆみ

川崎市社協の
発足は昭和26年



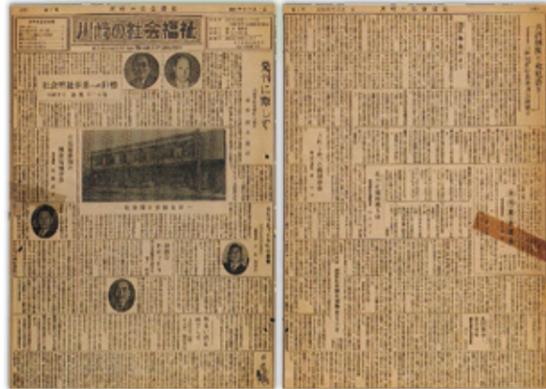
400号

創刊号1号
(昭和35年)

創刊の辞では「社会福祉は皆のもの。〈相手の人権を尊重する〉ことに尽きる。誰にでもできる社会福祉であることを目指したい。そのために発刊する。」とされています。

川崎の社会福祉について

-創設50周年記念誌より抜粋-
創刊当時の形態はタブロイド版の4ページ建て。8ポの活字でギッシリ、およそ2万字はある。分量の豊かさにまけず、内容が緻密である。この頃の唯一の福祉専門資料の存在として光るのである。



100号
(昭和44年12月10日)

記念すべき第100号。特集では、「社協と市民のパイプ役」として、工夫をこらし、多くの方に読んでもらえるように…という思いがこぼれられています。

200号



286号
(昭和61年5月10日)

世の中はファミコンブームが到来。地域の子どもたちやその親への取材を通して、「ゲーム」という新しいおもちゃがもたらした、新しい価値観・遊び方の変化について語られています。

300号
(昭和62年7月10日)

多くの人たちに社協活動、特に地区社協活動を知ってもらい、参加してもらうためにも、広報誌の果たす役割は大きくなるとつづられています。

「わがまちの社協」「ズームアップ地区社協」といった地区社協を取材。連載記事も前後で実施しています。



394号
(平成7年5月)

初のカラー版が登場。表紙・特集は、授産学園での「高校生ワークキャンプ」

405号

(平成8年4月)



表紙写真は「たすけあいだんだん」の活動の様子。「おたがいさま」の気持ちで、現在も介護保険事業のほか、子育て支援など幅広く活動しています。(※高津区社協会員団体)

区社協法人化

昭和48年設立の5区社協(幸、高津、中原、川崎、多摩)と、昭和57年設立の(宮前、麻生)が、法改正を機にそれぞれ法人化されました。

513号

(平成21年4月)



横書きデザインへリニューアル。表紙写真「いきいきサロンやすらぎ」(御幸東地区社協)では、健康相談や手芸・囲碁将棋など自由に過ごし、みんなで昼食を楽しみます。

589号

(令和2年4月)



表紙写真はご利用者とヘルパーで買い物に出かけた楽しいひと時の様子。

法人合併

市社協と市内7区の区社協が合併し、ひとつの社会福祉法人に生まれ変わりました。法人関係業務の集約で合理的・効果的な経営基盤の強化を図るとともに、各区社協のさらなる地域福祉推進のため、オール社協・川崎へ。

597号

(令和4年7月)



表紙写真は、市内の高校生有志。コロナ禍の子育て中の女性サポートイベントを、社協・NECプロボノ倶楽部と実現しました。



全国社協広報誌コンクール 2022で優秀賞を受賞

とても素敵な賞をいただきありがとうございました。これからも、ご覧になった方が参加したいと思えるような広報誌を目指し、福祉情報の発信に努めてまいります。

600号

THANK YOU 600 ANNIVERSARY! 「600号記念特別プレゼント企画」

アンケート回答者の中から、抽選で10名様に全国百貨店共通商品券5千円分をプレゼント!!
お申込みは下記URLかQRコードから。当選された方のみメールで通知いたします。

- 〆切: 6月30日 17時
- 申込URL: <https://forms.gle/2KRUSAwT3NKrbdjK8>
- 問合せ: 総務部企画調整室 TEL: 044-739-8714

お申し込み
QRコード



広報誌に関する
ご意見・ご感想を
お待ちしております!



人生100年時代の
今だからこそかんがえよう
充実した人生づくりに向けた
終活のここと

川崎市社協がはじめた終活サポート事業。社協ならではの終活を提案してくれるんだとか。いったいどんな内容なのか気になりますね。さっそく、担当課の菅さんにお話を聞いてみました♪



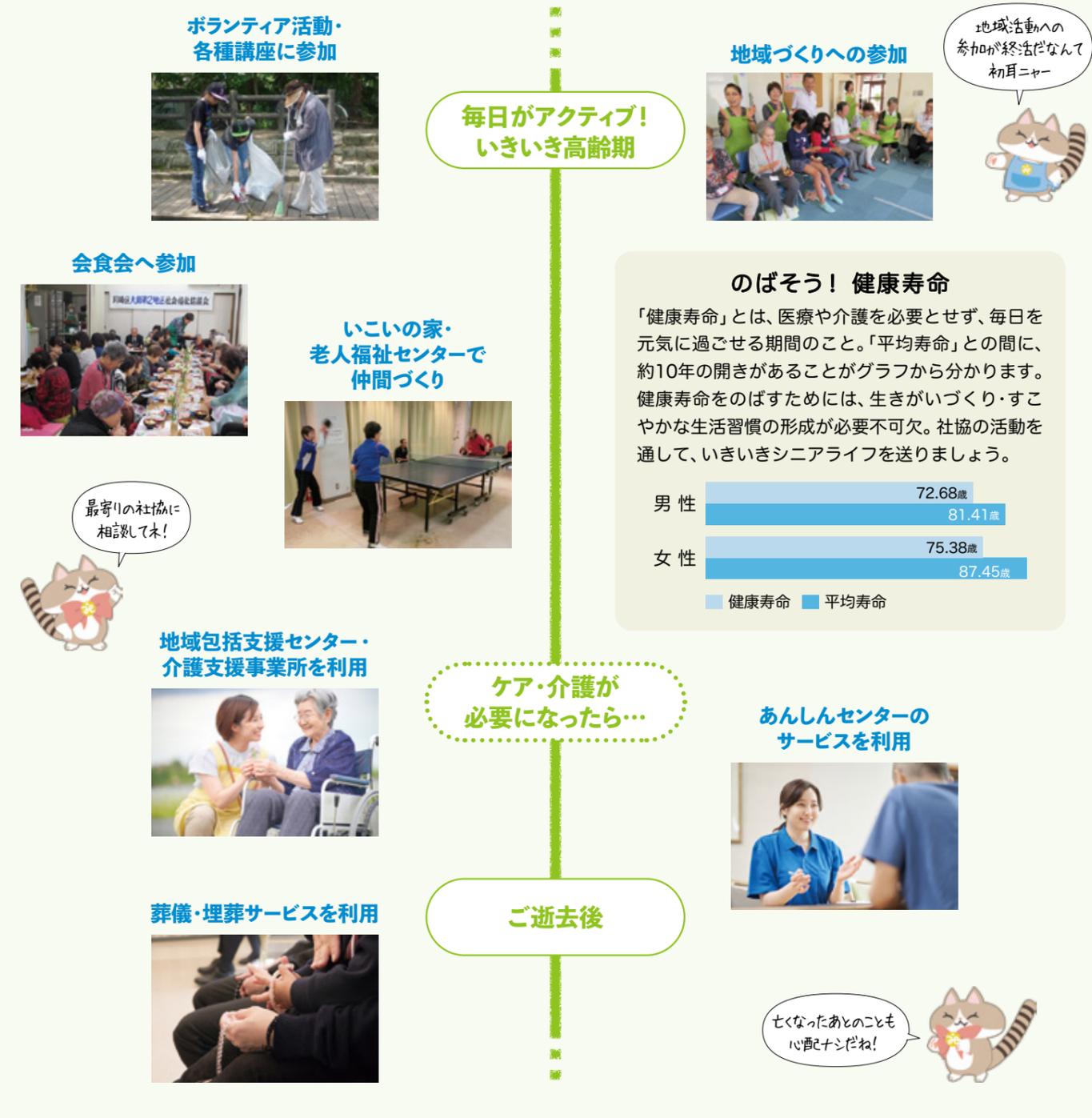
終活担当の菅がお答えします！

- 最近よく耳にする「終活」ですが、具体的にどんなことをするのですか？**
- 終活とは人生の最期に向けて行う事前準備のこと。一般的には、終末期医療や葬儀・お墓に関する意向を伝えたり、遺言*1、相続*2、家財処分などがイメージされるのではないのでしょうか。
- 終活ワードをCHECK!**
- 遺言**… 自分の大切な財産を、有効・有意義に活用してもらうために行う意思表示。種類としては公正証書や自筆証書など。法的効力がある。
- 相続**… 亡くなった方の財産上の権利義務を受け継ぐこと。
- 社協が終活サポートをはじめたと聞いておどろきました！**
- 人々の価値観やライフスタイルが多様化し、これまで主に家族が担ってきた「人生の最終章」への意識も変わってきました。地域に根ざした社協ならではの方法で、終活をサポートしていきます。

- 「社協ならではのサポート」ってどんなことですか？**
- ほかの終活支援団体では、葬儀など「ご逝去後」のサービスが中心。けれど多くの地域資源を持つ社協なら、**高齢期の暮らしをトータルでご提案**できます。終活の目的は「**充実した高齢期を楽しみ、最期まで自分の望む人生を送ること**」にあると私たちは考えます。だから「地域活動への参加」「仲間づくり」といった行動も、実は立派な終活の1つなんですね。葬儀や埋葬のお手伝いも含め、幅広くサポートさせていただきます。
- 本人だけでなく、家族からの相談も聞いてもらえますか？**
- もちろんです！私は介護事業のキャリアが長いので、大切な人を亡くしたご家族の喪失感を目の当たりにしてきました。終活を通して「人生の最終章」について考えることは、ご家族にとっても大きなメリットがあると感じます。多くの方からのご相談をお待ちしています。

住み慣れた「まち」でむかえる終末期
社協は**地域に根づいた終活**を提案します

最期まで楽しく充実した人生を送るために社協がお手伝いできることをライフステージに沿ってご紹介します。



川崎フロンターレ × 市社協で制作! エンディングノートを書いてみよう



増刷決定
冊子配布場所
社協事務局
市区役所
各区市民館など

終活「はじめのいっぽ」にぴったり!
万が一に備えて、家族や友人へ伝えておきたいこと・死後の要望などを書き留めておくエンディングノート。ページを埋めるうちに、自分の人生にあらたな発見を得られるかもしれません。
※エンディングノートに法的効力はありません。

書きやすい項目から
・自分の基本情報
・自分史

こだわりのある項目から
・葬儀やお墓のこと
・ペットのこと

もしものときの緊急情報から
・銀行の口座番号や暗唱番号
・通帳・印鑑などの保管場所

終活のここと、もっと知りたいあなたに
市社協の終活支援HPでは終活情報を手軽に知ることができます。終活セミナーも各区で好評開催中。セミナーでは、エンディングノートの書き方や、相続・遺言など気になる疑問にお答えします。詳細はHPをチェックしてください!

その人の希望やライフスタイルに合った「終活プラン」をご提案できますので、お気軽に相談へお越しください!

HP内

SUPPORT たすけあいの気持ち



赤い羽根 共同募金活動の ご報告

2022年度も、共同募金運動へのあたたかいご支援・ご協力をありがとうございました。市民の皆さまをはじめ、町内会・自治会、企業、学校など各種団体のご協力により、多くの寄付をいただきました。心よりお礼申し上げます。

募金総額 (2023年2月28日現在)

129,398,712円

- 一般募金 77,349,766円
- 年末たすけあい募金 52,048,946円

募金の使い道 つぎのような活動に役立てられています。

子育てを応援する活動に /



子育てサロンの開催

障がい者の生活をより便利に /



福祉車両の提供

高齢者のいきがいづくりに /



健康体操の開催

住民の憩いの場に /



多世代交流・居場所の運営

ボランティアを身近に /



ボランティア講座の開催

赤い羽根データベース 「はねっと」

共同募金の使い道は市町村ごとにデータベース化し、公開されています。

はねっと 検索

TRAINING 新しい世界へ一歩み出そう

対面集合研修で
しっかり学ぼう!!



これから仕事にチャレンジしたい人! 介護の仕事をはじめたばかりの人!

新人・新任介護職員向け実践研修

介護・福祉に関する基本的な知識や介護実技を学ぶことができます。2024年度より無資格の介護職に受講が義務化される認知症介護基礎研修(川崎市より修了証書発行)を含みます。

この研修で学べること

研修講師より受講生一人ひとりに、
ていねいに実技指導・アドバイスあり!

介護職の接遇マナー

食事支援と口腔ケア(実技)

介護障害の基礎知識

移動・移乗の支援(実技)

入浴・清潔保持支援(実技)

排泄の支援(実技)

参加者の声

実際のデイサービスで行っていることの確認ができました

基本技術の知識を学んだあとは実技で練習でき、自信ができました

- 日程: 5月11日～6月21日のうち全7日間(講義4日間、介護実技3日間)
- 時間: 全日程とも9～17時
- 対象: 無資格・未経験で介護業界に就労中もしくは就労予定の方
・福祉の資格取得、キャリアにブランクのある方
- 会場: 総合研修センター(川崎市複合福祉センター ふくふく2F)
- 定員: 18名
- 受講料: 3万円(テキスト代別)
- 申込・問合せ: 総合研修センター
TEL: 044-223-6509

QRコードから講座申込フォームが開きます(4/20)



総合研修センターでは、福祉の対人援助職員を対象としたテーマ別研修および法定研修を実施しています。すでに福祉職として働いている人に向けた内容はもちろん、今後の就労を前提に参加可能な研修も開催中です。対人援助の仕事に興味をお持ちの方、知識・技術をスキルUPしたい方は、総合研修センター公式HPをチェック!



総合研修センター 川崎市 検索

LECTURE みんなで知ろう、まちのこと

～新型コロナ特例貸付からみる「生活困窮のリアル」～

あなたの地域で出前講座

市内で13万件以上の相談が寄せられ、177億円近くの貸付に対応した特例貸付。市社協が特例貸付の受付を通じて行ったさまざまな支援と、そこから見てきた『生活困窮の背景にある課題』を1冊にまとめました。

こちらの冊子「生活困窮のリアル」をつかって、地域の皆さまと「一緒にかんがえる講座」をお届けします。

● 出前講座の内容
社協職員が訪問し、1時間程度の講義を実施します。研修・勉強会としてお役立てください。

● お問い合わせ先
地域推進課
TEL: 044-739-8716
E-mail: chiikisuishinka@
csw-kawasaki.or.jp



4月よりHPが
リニューアルしました



HP内 生活困窮のリアル 検索

川崎市社協
オリジナルキャラクター
ななふく

LINEスタンプ好評販売中

スタンプ買って地域貢献!

購入費用は川崎市内の地域福祉向上のために役立てられます



LINEスタンプショップ

川崎市社協 検索



LINE公式アカウント
友だち募集中

お仕事にもプライベートにも /

全24種 120円(50コイン)



地域福祉情報バンクのおすすめ図書



「リエゾン-こどものこころ診療所-凸凹(発達障害)のためのおとなのこころがまえ」

著:三木崇弘
(児童精神科医)
講談社/2023年

発達障害への「理解」と「支援」を！

人気漫画『リエゾン-こどものこころ診療所-』の監修者による、凸凹(発達障害)のこどもたちを理解するための入門書です。(著者は発達障害による特性を凸凹と表現)

凸凹の子を育てる上での“おとなのこころがまえ”として大切なのは「あるべき姿を思い描くこと」「でもそれがなかなか実現できないことを受け入れること」「それでも諦めずに子どもと向き合おうとすること」であり、そのためにはどうしたらよいかを、わかりやすい言葉で優しく伝えてくれます。

凸凹の有無にかかわらず、すべての子どもと向き合うためのヒントや工夫・考え方を学べる一冊です。

漫画①~⑪巻も貸出中!

地域福祉情報バンク(エポックなかはら6階)で貸出しています

地域福祉情報バンクへのお問合せ

TEL: 044-739-8720

MAIL: jyoho@csw-kawasaki.or.jp



蔵書検索は「ふくみみ」で!



急募!!

ケアマネジャー・サービス提供責任者

社協の訪問介護支援事業所で働きませんか？

長い歴史と実績を持つ社協の事業所は働きやすさバツグン！

訪問介護員(ホームヘルパー)も募集中。お気軽にお問合せを♪(採用時期は要相談)

●問合せ:介護支援課 TEL 044-739-8712

勤務地や給与など、詳しくはこちらのHPをチェック!



採用担当者より



年齢や障がいの有無を問わず、誰もが安心して暮らし続けられる地域を実現するため、川崎の福祉を一緒に盛り上げていきましょう。ご応募お待ちしております!

ケアマネ・Aさんより



とても和やかな雰囲気の実業所です! 私たちがしっかりフォローしますので、未経験の方も安心してくださいね。皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

寄付御礼 令和4年12月1日~令和5年2月28日受領分

みなさんから集まった寄付金等は、地域福祉推進のための活動に使われます。

川崎市社会福祉協議会の地域福祉活動へのご寄付

一般社団法人 川崎市弘済会 新沢 隆夫 様

登戸混声合唱団 様

一般社団法人生命保険協会神奈川県協会 会長 井上 聡 様

学校法人 桐光学園 様

社会福祉法人 大慈会 様

社会福祉法人 大慈会 たんぼぼのはら保育園 様

社会福祉法人 大慈会 中野島のはら保育園 様

川崎市青少年育成連盟 顧問 小林美年子 様

Orgware Technologies Private Limited 様

食糧支援かわさきへのご寄付

社会福祉法人緑成会 特別養護老人ホーム新緑の郷 様

NHK横浜放送局 子ども教育分科会 有志 様

生活協同組合ユーコープ かながわ県本部 様

福芝 康祐 様

社会福祉法人 大慈会 みぞのくち保育園 様

社会福祉法人 大慈会 たつのこのはら保育園 様

社会福祉法人 大慈会 龍巖寺保育園 様

その他市域へのご寄付

引地 ふで乃 様



あたたかい
ご寄付、ありがとう
ございました



編集・発行

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会

住所: 川崎市中原区上小田中6-22-5 TEL: 044-739-8710 (代) FAX: 044-739-8737

E-MAIL: info@csw-kawasaki.or.jp HP: http://www.csw-kawasaki.or.jp/

広報紙「川崎の社会福祉」へ掲載する広告を募集しています。詳細はお問い合わせください。

この広報誌は一部共同募金の配分金で発行されています。

